



環境配慮商品

売場での取り組み

普段使っているものを「環境にやさしい」という視点でお客様にご購入いただくことが、自然を守ることに繋がります。

ユニーではムダを省いたものや環境汚染防止になるものなど、環境に配慮した商品を多く販売しています。

再生紙のトイレトーパー「アローザ」

中京本部 住関部
ヘルス&ビューティ担当バイヤー 千葉哲志



当社売上No.1のトイレトーパーです。(年間82万袋生産しています)再生紙を原料にしていますが、特に回収した牛乳パックを30%配合しています。この牛乳パックは、店舗のリサイクルボックスで回収したものを持ち込んでいます。他にコンピュータープリントアウト紙や

チラシなどのカラー印刷紙などを原料にしています。

当社のトイレトーパーの年間売上は約9.9億円、うち再生紙使用品は45%を占めています。また、「アローザ」はトイレトーパー全体の33%の構成比です。



地域循環型で栽培した野菜

中京本部 青果部 バイヤー 河合昌樹



「店舗から毎日排出される食品残渣(生ゴミ)を原料にした堆肥を使って、おいしい野菜や果物を作って、店舗で販売したい」そう考えていたところ、環境部から「生ゴミのリサイクルで、良質な堆肥ができる」という話を聞き、一緒に取り組むことにしました。環境部は、愛知経済連の協力で生ゴミから堆肥を作るところまでを担当し、それからJAの協力農家の皆さんと生産計画を立て、流通経路をつくり、店舗での販売にこぎつけました。

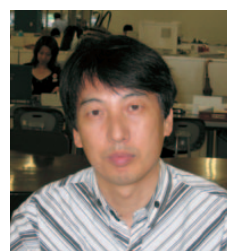
最初は少し心配でしたが、味も品質もお客様の支持をいただき、ずっと好評に販売しています。

5月のとある日、お客様をご招待して協力農家の皆さんとイチゴ狩りや交流会を実施しました。大変好評で、今後も「地域循環型栽培作物」の取り組みを拡大していきたいと思います。



エコ(環境配慮型)商品の開発

衣料本部 開発担当チーフバイヤー 近藤隆裕



「従来品と比較して、少しでも環境に負荷がない商品」を開発しています。大量生産、大量消費、大量廃棄による環境破壊が社会問題化しており、「資源の枯渇」「ごみ問題」を少しでも解決していき、環境保全に貢献してまいります。帝人ファイバー(株)が開発した原料リサイクル技術

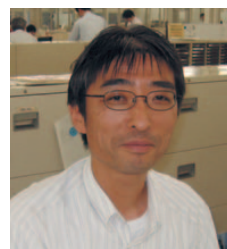
により、ペットボトルやポリエステル商品を分解・精製して作られる再生ポリエステルファイバーを使って商品開発しました。



また、商品を掛けるハンガーもリサイクルできる素材で作られたものを使用しています。

再生紙で作った文房具

中京本部 住関部
ホビー&スポーツ担当チーフバイヤー 原信彦



当社の文具売り場では以前から、再生紙や再生プラスチックを使用した商品を販売してきましたが、2004年にPB(プライベートブランド)商品として、封筒・便箋・ノート・レポート用紙など、ベーシックな商品を開発し、販売を始めました。これらの商品は古紙含有率が高く(ほとんどの商品が古紙100%)、お客様の購買頻度も高いので、環境保全には有効だと思っています。また、商品のデザインにも「ユニーの環境保全マーク」をつけてお客様にアピールしています。

